

PRIMERGY GX2570 M6 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY GX2570 M6 に関して、以下の留意・注意事項がございます。製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

【留意事項】

1. SEL に記録されないエラーについて

- 1) 本製品は 4 台の電源ユニットを標準搭載していますが、1 台の電源ユニットが取り外された状態、又は AC 入力がない状態で装置電源を投入した場合、SEL にエラーは残りません。尚、3 台の電源ユニットでの運用は、製品保証外となるため、必ず電源ユニットが 4 本認識していることを確認し運用してください。
- 2) 本製品は装置電源が投入された状態で AC 入力が Lost し、装置電源が切断された場合、SEL にエラーは残りません。

2. 非サポートの機能について

- ・システム統合管理ツール群 ServerView Suite は Serverview RAID Manager のみサポートしておりその他についてはサポートしていません。
- ・障害発生時のリモート通報サービス
(ハードウェアの障害予兆／異常情報を弊社 One-stop Solution Center に自動通報する機能)

3. オンボード RAID について

本製品は、オンボード RAID 非サポートです。

4. ラックへの搭載について

本装置は 19 インチラックの 24U 以下の高さに搭載可能です。(高さ 25U 以上への搭載は不可となります。)

5. 水冷モデルについて

- ・水温が一定以下の場合、SEL に記録される場合があります。(Pump Temp 関連)

表示例:

「LowerCriticalThresholdGoingLow-Trigger=0x22-Threshold=0x15-Deasserted」

結露しない水温であれば問題はありません。なお、出続ける場合は一次側の水温を 21 度以上に上げて使用ください。

- ・水冷チューブは単体で交換できません。水冷チューブに異常が発生した場合、パススルーレイに接続する 2 システムを停止し、パススルーレイ単位で交換する必要があります。

6. 保守作業時のお願いについて

本製品では、次の前提条件を基に保守作業を実施いたしますので、保守作業を実施する場合に備えて対応をお願いします。

- ・システムボードを保守交換した場合、BIOS/BMC FW の版数は最新版になっていない可能性があります。最新 BIOS/BMC FW のアップデートはお客様ご自身で実施する必要があります。最新 BIOS/BMC FW は公開 Web (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/bios/>)からダウンロードしてご使用ください。
- ・システムボードを保守交換した場合および BIOS/BMC FW をアップデートした場合、BIOS 設定項目/BMC 設定項目は出荷時設定に戻ります。お客様が変更・設定した項目は、環境設定シートに設定情報を記録して保管し、システムボード交換時、BIOS/BMC FW アップデート時に環境設定シートの設定情報に再設定してください。環境設定シートは公開 Web(<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>)からダウンロードしてご使用ください。
- ・保守作業にコンソール(LCD、USB キーボード、USB マウス)が必要になる場合があります。保守員からコンソール借用のお願いをする場合がありますので、本装置に接続可能なコンソールをあらかじめ準備していただくようお願いします。

7. ポート拡張オプション/LAN カードの混在について

Dual port LAN カード(10GBASE)(型名:PY-LA412U/PYBLA412U)あるいはポート拡張オプション(10GBASEx2)(型名:PY-LA412/PYBLA412L)を搭載時は、以下のカードを混在することができません。

- Dual port LAN カード(10GBASE-T)(型名:PY-LA342/PYBLA342L)
- Dual port LAN カード(10GBASE)(型名:PY-LA3C2/PYBLA3C2L)
- Quad port LAN カード(10GBASE)(型名:PY-LA3C4/PYBLA3C4L)
- ポート拡張オプション(10GBASE-T × 2)(型名:PY-LA342U/PYBLA342U)
- ポート拡張オプション(10GBASE × 2)(型名:PY-LA352U/PYBLA352U)
- ポート拡張オプション(10GBASE × 4)(型名:PY-LA354U/PYBLA354U)

8. 電源の切断と再投入について

電源の切断を行う際は必ず OS をシャットダウン後に 3 分以上待ってから電源コードを PSU から外してください。停電等、電源の切断が発生した場合は 30 分以上待ってから、再度電源を投入してください。

9. ポート拡張オプション(10GBASE-T × 2) (型名:PY-LA342U/PYBLA342U) 装置搭載起動時の SEL 記録について

OCP スロットにポート拡張オプション(10GBASE-T × 2) (型名:PY-LA342U/PYBLA342U)を搭載して装置を起動した際に BMC の SEL に温度エラーが記録されますが、実際の温度エラーではなく表示上のエラーで起動後にデアサートされます。

10. Web-UI の GPU パーツ番号の表示について

Web-UI の GPU 情報に表示されている GPU パーツ番号は、実際の GPU パーツ番号ではない場合があります。また、単品 GPU 交換後に Web-UI の GPU 情報の GPU パーツ番号が表示されない場合がありますが、動作や運用に問題ありません。GPU パーツ番号を確認する場合は、“nvidia-smi” コマンド等でご確認ください。

— 以上 —